

平成 27 年 6 月 14 日 主日礼拝

礼拝開始: 午前 11 時

聖餐式

司 会 : 赤塚敏郎兄
奏 楽 : 片岡立子姉
おいのり : 下岡晶子姉
さんび : 新聖歌 266 「罪 咎を赦され」
「天にも地にも」

カルバリーチャペルの信仰宣言
聖書箇所 : ルカによる福音書 4 章 9 節 ~ 15 節 (P.89)
(朗読 : 持田樹理姉)

音 楽 : Cloud by day (DVD)

メッセージ : 「荒野の先に」 菅原 岳牧師

賛美と献金 : 新聖歌 233 「驚くばかりの」

聖餐式

頌 栄 : 新聖歌 63 「父 御子 御霊の」

祝 禱 :

報 告 :

【瀬戸ニュース】

- ◇ 来週は、父の日礼拝です。
牧師が壮年の皆さんの祝福を祈ります。
- ◇ 本日午後、役員会がもたれます。
- ◇ 次回の音楽ミサは7月5日(日)に川口紗奈江さんをお迎えして
もたれます。祝福のためにお祈り下さい。
- ◇ 「祈りの課題」用紙をご記入の上
受け付け脇のポストにご提出下さい。牧師がお祈りいたします。
- ◇ 祈禱会 木曜 10 時半、土曜掃除 10 時半 祈禱会 11 時 15 分
- ◇ 祝大 A コース ヨハネ 16 章~20 章 B コース 歴代志下 23 章~エズラ 5 章

◇次聖日礼拝奉仕者 [平成27年6月21日] [父の日ミサ]
[司会: 小木秀夫兄、いのり: 加藤由美子姉、聖書朗読: 平松友子姉]
[ピアノ/リード: 米田 香姉]
[アシスト: 大神 雄兄、武藤詩奈姉]
[献金: 持田樹理姉、大神 雄兄] [受付: 赤塚孝子姉]
◇PA: 平松章治兄、岡前順勝兄 ◇週報編集: 片岡洋一兄
◇ホームページ編集: 大神真伸兄 ◇日曜学校: 菅原 岳牧師



これは私達の本部教会である大和カルバリーチャペルの50代の男性の証文の一部で、先週、大和の週報でも紹介されたものです。恵まれますよ♪ご覧ください!!

私は自動車部品メーカーに勤めているビジネスマンです。今から十数年ほど前、中国の大連にある企業と取引をすることになり、私はそこに頻繁に出張することになりました。

その会社の経営者は倉永さんといい、とても熱心なクリスチャンです。

社員は中国人ですが、朝は早天祈禱会から始まり、昼休みは聖歌練習、夕方5時以降は聖書勉強会というように一日中主と共に仕事をしている会社でした。

私は倉永さんと一緒に仕事をする中で、クリスチャンを肌で感じ、神様の愛に興味を持つようになりました。

倉永さんは、マイナスと見える局面でも「神様が一緒だから大丈夫!問題だらけだけど毎日が楽しい」と言っていていつも喜んでいますし、それは無理でしょう!と思える時でも、プラスのビジョンを持っていて、やがてその通りに環境が後からついて来ると言いますか、必要な人や物が絶妙なタイミングで集まって来て問題が解決されるばかりか、更にプラスになって行く。

そういうことを何度も見て一緒に体験し、いつか私も「そうになりたい!」と思うようになりました。その会社の掲示板に「祈りの課題」が貼ってあるのですが、そこには、私の名前が書かれてありました。彼ら兄弟姉妹が私の救いのために熱心に祈ってくれていたのです。(すごい会社ですね!) 中略。

数ヶ月後には、神様のことをどうしても知りたくなって、もう我慢できなくて、中国まで行って倉永さんに「どうしても神様のことを知りたくなりました。クリスチャンになる方法を教えてください」と打ち明けました。

そして、倉永さんから「大川先生の牧会する教会に行きなさい」と紹介されて、住所を調べていただいたら、私の家から車で10分くらいの所でした。

帰国後、すぐこの教会に来て、三ヶ月後には大連から倉永さんも来ていただいたの洗礼式でした。私は教会が本当に大好きで、毎日でも教会に来たいと思っています。今では、毎朝、早天祈禱会で祈ってから会社に行くことによって、私のビジネスは、大変恵まれ続けています。

先日は、真夜中に腹部の激痛。救急車を呼ぶ前に、「イエスさまのみ名によって祈り」癒しを体験しました。主に感謝!!

救われて数年のお方が、このような体験をしている事に驚きと感謝を覚えました!!「私の周りには奇跡がおこります!」そのように宣言していきたいですね。

瀬戸カルバリーチャペル 担任牧師 菅原 岳

それからイエスは御霊の力に満ちあふれてガリラヤに帰られると、
そのうわさがその地方全体ひろまった。
(ルカによる福音書四章十四節)